

2022年度岡山大学春季語学研修および春季短期海外研修（現地プログラム） 参加学生募集要項

岡山大学では、国際的に活躍できる学生を育成することを目的として、2022年度春季より一部の現地プログラムを再開し、春季語学研修および春季短期海外研修（以下「研修」という）の参加学生を以下の要領で募集します。

（※ 2022年度春季は、現地プログラムに加え、引き続きオンラインプログラムも実施します。詳細が決まり次第、募集案内を行います。）

【新型コロナウイルス感染症に関する重要注意事項】 *必ず確認の上、お申し込みください。

1. 今後の感染状況によっては、日本政府、派遣先または本学の判断により、研修の実施が中止となる場合があります。その際に発生する費用については、原則として参加学生負担となります。申し込みの時点から発生する費用の詳細については、キャンセルポリシー（別紙1）に記載していますので、キャンセルポリシーの内容を十分理解した上でお申し込みください。
2. 今後の感染状況によっては、当初予定しているフライトや宿泊先が変更となる場合があります。その際、募集要項に記載している参加費用が変動し、追加費用が発生する場合があります。
3. 研修の実施が中止となった場合、原則として単位は付与されません。
4. 申し込みには、保護者の同意書および誓約書の提出が必要となっています。新型コロナウイルス感染症による影響については、ご家族の方とも十分に話し合った上でお申し込みください。

1. 研修先

- (1) 春季語学研修：マラヤ大学（マレーシア・クアラルンプール）
- (2) 春季短期海外研修：異文化体験プログラム（シンガポール・シンガポール）

2. 研修期間

- (1) マラヤ大学：2023年2月12日（日）～3月6日（月）（約3週間）
- (2) 異文化体験プログラム：2023年2月13日（月）～2月18日（土）（約1週間）

注意:

- ① 学部・研究科によっては、2・3月に授業や集中講義等が実施される場合があるため、当該予定を確認の上、お申し込みください。

3. 研修する言語

英語

4. 参加資格

- (1) 本学の学部、大学院、専攻科・別科の正規課程に在籍する学生であり、心身共に健康であり海外の研修に耐えうる者（語学能力は問わない。）
- (2) 本学において行われる事前ガイダンス等を全て受講できる者（11.「ガイダンス等の日程」をご確認ください。）
- (3) 事後課題を提出し、本学において行われる研修終了報告会に参加できる者（11.「ガイダンス等の日程」をご確認ください。）
- (4) 新型コロナウイルス感染症の影響下における入国・出国および研修

参加にあたり、日本政府、派遣先政府、派遣先機関等が指定する諸条件（専用アプリの登録、ワクチン接種証明書の提示、PCR 検査の陰性証明書の提示、健康観察のための隔離待機等）を満たすことができる者

注意:

- ① 2023年3月24日に卒業予定の方および、2023年3月に修了予定の方は、指定プログラム（異文化体験プログラム）をご選択ください。マラヤ大学は選択できません。
- ② 2023年3月5日に卒業予定の方および、「語学研修・スプリングコース」1単位の修得が4月進級の可否に影響する方は、本研修にはお申し込みいただけません。
- ③ 日本政府、派遣先政府、派遣先機関等の入国時・出国時の要件は変更されることがあります。
- ④ 現時点で、派遣先機関であるマラヤ大学は、ワクチン接種2回+ブースター接種（3回目）を完了し海外渡航用ワクチン接種証明書を取得していることを参加条件としています。
- ⑤ 現時点で、シンガポール政府（異文化体験プログラム）は、ワクチン接種（シンガポール到着まで所定のワクチンの2回接種を終え、2週間を経ていること）を完了し、海外渡航用ワクチン接種証明書を取得していることを入国条件としています。
- ⑥ 現時点で、日本政府は、有効なワクチン接種証明書（3回）を保持していること、または出国前72時間以内に受けたPCR検査の陰性証明書を提出することを入国条件としています。その際に発生するPCR検査等の費用は参加学生本人負担となります。

5. 単位の付与

本研修を修了することにより教養教育科目「語学研修・スプリングコース」1単位（講義番号911091）が付与されます。

注意:

- ① 以前、「語学研修・スプリングコース」を履修済みであっても、前回履修時と同様の研修（かつ同じレベルのクラス）へ参加する場合を除き、重複履修を認めています。
- ② 学部学生の場合、グローバル人材育成院が履修登録を行います。大学院、専攻科・別科学生の場合、教養教育科目の科目等履修生手続が必要です。

6. 募集定員

- (1) マラヤ大学：30名（参加希望者15名以上で実施）
- (2) 異文化体験プログラム：30名（参加希望者15名以上で実施）

注意:

- ① プログラム実施決定前に、参加希望者が15名を下回ったプログラムは、キャンセルとなります。

7. 参加費

- (1) マラヤ大学：約39.7万円
- (2) 異文化体験プログラム：約23.6万円

注意:

- ① 参加費は、往復航空券、研修費、宿泊代（学生寮、ホテル）等の経費を含んでいますが、空港までの往復交通費（国内）、海外旅行保険料、課外活動費（見学旅行等）を含みません。
- ② 参加費は、航空機の燃油サーチャージや為替レート、研修校の都合および参加人数の状況等により変動する場合があります。
- ③ 本研修参加には、本学指定の海外旅行保険（「学研災」）に加入することが義務づけられています。（1週間～3週間の研修では、保険料は約3,600円～8,200円となります。）
- ④ 規定プログラム以外の現地ツアー等、オプションのものは、現地にて個人でお申し込みください。オプションツアーに申し込み際には、事前に担当教員にご相談ください。危険を伴うと判断されたオプションツアーについては、申込みを制限する場合があります。
- ⑤ 参加費は、出発前（出発の約1ヶ月前まで）に納めていただきます。
- ⑥ プログラム実施決定後、一部の参加者の辞退により航空運賃が上がる可能性があります、その際に発生する追加料金は参加学生本人負担となります。
- ⑦ プログラム実施決定後、一部の参加者の辞退により参加者が最少実施人数を下回り研修を実施することが不可能となった場合は、研修の実施を中止します。その際に発生するキャンセル料は参加学生本人負担となります。
- ⑧ 外務省から危険情報レベル2または感染症危険情報レベル4が発出された場合、研修の実施を中止します。その際に発生するキャンセル料・変更料等の費用は参加学生本人負担となります。

8. 募集期間および申し込み方法

【募集期間】 2022年10月21日(金)～2022年11月8日(火)17時 (時間厳守)

参加を希望する学生は、募集期間内に以下の方法でお申し込みください。抽選の有無やその結果等については、申し込みフォームへ記載のメールアドレス（ドメインがs.okayama-u.ac.jpのもの）に連絡しますので、必ずご確認ください。

【申し込み方法】

- (1) 以下のMoodleにログイン
<https://moodle.el.okayama-u.ac.jp/course/view.php?id=178481>
- (2) 下記2点の提出
 - ① 「保護者の同意書」
 - ② 「誓約書 (別紙様式2)」
- (3) ③「2022年度岡山大学春季語学研修および春季短期海外研修 申し込みフォーム (別紙様式1)」に
入力

注意:

- ① 募集期間内に、(2) ①「保護者の同意書」と②「誓約書 (別紙様式2)」および(3) ③「2022年度岡山大学春季語学研修および春季短期海外研修 申し込みフォーム (別紙様式1)」の**3点全ての提出が完了**している場合のみ、研修への申し込みを受け付けます。提出書類に不備があった場合は、受け付けられません。
- ② 参加者とその保護者は、誓約書に同意し、署名の上、**申し込み時にご提出**ください。
- ③ 参加希望者多数により全員の申し込みを受け付けられない場合は、グローバル人材育成特別コースの学生が優先され、抽選にて参加者を決定します。
- ④ 本研修に申し込み後は、正当な理由なく、研修への**参加を辞退することはできません**。
- ⑤ **申し込みの時点から発生する費用**の詳細については、キャンセルポリシー (別紙1)に記載していますので、キャンセルポリシーの内容を十分理解した上でお申し込みください。
- ⑥ 日本国籍以外の学生は、本研修参加にあたり**別途ビザが必要**となる場合があります。その場合、ビザの取得手続きについては、本学指定の代理店に依頼することとします。
- ⑦ 参加者は**パスポートが必要**となります。参加が決まった方で、パスポートを持っていない方や、有効期限が迫っている方（出発日から6か月以内に有効期限が到来する方）は、早めに取得または更新の手続き申請を行う必要があります。

9. 担当教員の引率

マラヤ大学： 教職員（1名）が一部期間引率する予定です。

異文化体験プログラム： 教職員（1名）が全期間引率する予定です。

10. 奨学金

本研修に参加する学生は、「2022年度岡山大学海外派遣支援事業」による奨学金の申請をすることができます。詳細は下記Moodleからご確認ください。

<https://moodle.el.okayama-u.ac.jp/course/view.php?id=178362>

11. ガイダンス等の日程

参加者は実際の研修期間のほか、以下に予定されている全ガイダンスの受講、事後課題の提出および本学において行われる研修終了報告会への参加が必須となります。授業時間と被った場合に限り、事前連絡により欠席が認められます。そのほか、無断欠席や遅刻等、参加態度に問題があると判断された場合は、研修そのものへの参加を認めない場合もありますので、十分ご注意ください。

プログラム名	第1回 ガイダンス	第2回ガイダンス (危機管理)	第3回ガイダンス (健康管理・ 異文化理解)	第4回 ガイダンス	研修終了報告会	事後学習
①マラヤ大学	11/16 (水) 16:30~17:20 【C32】	12/7 (水) 13:30~15:00 【オンライン】	12/14 (水) 16:30~18:20 【B11】	2/1 (水) 16:30~17:20 【C32】	2023年4月に実施 【教室未定】	事後学習 4/12 (水) 16:30~18:20 【教室未定】
②異文化体験プログラム	事前学習① 11/16 (水) 16:30~18:20 【C31】			事前学習② 2/1 (水) 16:30~18:20 【C24】		

12. 問い合わせ先

【プログラムの内容に関すること】

- ① 春季語学研修：マラヤ大学
グローバル人材育成院 准教授 ハルミルザエヴァ サイダ (一般教育棟 E 棟 404)
TEL : 086-251-8557 E-mail : pu6h2ipe@okayama-u.ac.jp
- ② 春季短期海外研修：異文化体験プログラム
グローバル人材育成院 准教授 稲森 岳央 (一般教育棟 C 棟 303)
TEL : 086-251-7270 E-mail : takaoinamori@okayama-u.ac.jp

【事務手続きに関すること】

国際部 留学交流課 スタディ・アブロード部門 語学研修担当 (一般教育棟 C 棟 1 階)
TEL : 086-251-8552 E-mail : ryugaku@adm.okayama-u.ac.jp
受付時間：8時30分～12時00分、13時00分～17時00分 (土日祝祭日を除く平日のみ)